



道内での新型コロナウイルス感染患者4人増の30人に

8組は濃厚接触・接近

道内感染経路解明へ

新型コロナウイルス感染者の判明が相次ぐ中、感染源と近距離で対面したり一緒に空間にいったりといった「濃厚接触」や、それに準じる接触があったケースが24日までに少なくとも道内で8組に上っている。道や札幌市などはこうした濃厚接触者の状況を把握し、道内の感染経路を解明しようと調査を進めている。

新型コロナウイルスに感染した患者の接触状況

患者	関係性	患者
札幌市40代会社員男性(2月20日)	さつぼろまつり会場の同じ事務所作業	札幌市40代会社員男性(2月19日)
中富良野町10代未満男子(2月21日)	兄弟	中富良野町10代男子(2月21日)
函館市50代看護師女性(2月22日)	女性が勤務先病院で男性を問診	七飯町60代看護師男性(2月19日)
厚別管内80代無職男性(2月23日)	本人の意向などで詳細は非公表	苫小牧市70代無職女性(2月22日)
厚別管内40代女性(2月23日)	本人の意向などで詳細は非公表	苫小牧市10代女子学生(2月22日)
旭川市60代女性(2月23日)	同居家族	旭川市70代飲食店経営男性(2月22日)
札幌市70代主婦女性(2月24日)	本人の意向などで詳細は非公表	札幌市70代会社員男性(2月23日)
北見市20代会社員女性(2月24日)	本人の意向などで詳細は非公表	北見市50代会社員男性(2月22日)

札幌市は24日、市内の70代主婦が、23日に感染が判明した各県の70代男性の濃厚接触者だったと公表。市は8組の濃厚接触者が感染経路だとみている。また、道が24日発表した北見市内の会社員の20代女性は、22日に感染確認された北見市の会社員の50代男性と濃厚接触していた。

道内4人増感染30人

新型肺炎 学校関係者は7人

道と札幌市は24日、道内で新たに4人の男女が新型コロナウイルスに感染したと発表した。このうち石狩管内の50代男性は江別市立学校の教員だった。道内での感染確認は計30人になり、児童生徒や教員ら学校関係者は7人。感染者のうち上川管内中富良野町の10代と10代未満の兄弟や、石狩管内の学生の20代女性など6人に回復の傾向がみられる。道は、感染者と濃厚接触した人が判明だけで270人以上と明らかにした。(2面)道内新たに13人、24日8組は濃厚接触。接近、25日受け入れ病棟の確保確保)

濃厚接触判明270人超

24日に感染を公表した4人のうち石狩管内の50代男性以外、札幌市の70代主婦、同市の会社員の50代男性、北見市の20代女性、同市の会社員の50代男性(22日公表)と、江別市は感染拡大防止のため、50代男性が勤務する学校を3月6日まで臨時休校にするを発表した。この公立学校は、感染の確

24日に道内で発表された感染者4人

年代	性別	職業	居住地
70代	女性	主婦	札幌市
50代	男性	会社員	札幌市
20代	女性	会社員	北見市
50代	男性	江別市の学校の教員	札幌市、江別市、北見市

卒業式 出席抑制・短縮を

道内全公立校に要請へ

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、道教委と札幌市教委は24日、公立の小中学校、高校の卒業式について、出席抑制や短縮を要請する方針を決めた。25日に通知する。卒業式は高校が原則3月1日、中学校が3月8日、20日、中学校が3月8日、20日、小学校が3月13日、25日に行われる。

新型コロナウイルスの相談・受診の目安

37.5度以上の発熱、せきなど風邪の症状がある

強いだるさ、息苦しさがある

学校や会社を休み外出を控える

毎日、体温を測り記録を

症状が...

高齢者、糖尿病や心不全、呼吸器疾患の持病がある人、透析患者、妊婦、抗がん剤などを使用している人

2日以上続く

感染の疑いがある人の相談窓口

- 札幌市保健所 ☎011-272-7119(47119)
- 旭川市保健所 ☎0166-25-9848
- 市立函館保健所 ☎0138-32-1547
- 小樽市保健所 ☎0134-22-3110

上記の自治体以外は...

- 道地域保健課 ☎011-204-5020
- 道内の各道立保健所

各窓口の指示に基づき...

感染の疑いが強い 帰国者・接触者外来(非公表)

感染の可能性が低い 一般の医療機関へ

患者増地域「外出自粛を」

政府方針案 会話で感染リスクも

新型コロナウイルスによる肺炎(COVID-19)が国内でさらに拡大する事態に備え、政府が策定を進めている基本方針案が24日、明らかになった。患者が大幅に増えた地域では、広く外出自粛を求めているほか、一般の医療機関でも感染が疑われる患者を受け入れる。近距離ではせきやくしゃみなどがなくても会話などで感染するリスクが否定できないと指摘した。25日に開く政府の対策本部で決定する。一方、対策を検討する政

「風邪症状 学校休ませる」

鈴木知事、保護者に呼び掛け

3連休明けの25日から学校が再開するのを前に、鈴木直道知事は24日、全道の保護者に対し、子どもに風邪の症状がある場合は学校を休ませるよう求めるメッセージを発表した。新型コロナウイルスに感染した疑い、感染者との濃厚接触を理由に休む場合は、欠席日数に数えない「出席停止」扱いとする方向だ。

佐藤教育長は24日記者会見し「発熱などの症状があったら、子どもが学校に行きたがっても休ませてほしい。出席停止で定期テストを受けられなくても不利益にならないように」と述べた。(水野真)

除雪車人材難 自動化で打破へ

除雪機技術開発協議会の参加者数

年度	参加者数
2019	1422
2020	1495
2021	1125

開発局、先端技術を実験

投雪など制御

除雪機技術開発協議会

除雪機技術開発協議会では、雪道の除雪作業を効率化するため、自動化技術の開発を進めている。プロウという装置を装着した自動除雪機は、雪道の除雪作業を効率化し、作業員の負担を軽減する効果が期待されている。

市議会が市民との意見交換会

厳しい声が相次ぐ

市議会が市民との意見交換会

市議会が市民との意見交換会を開催し、市民からの厳しい声が相次いでいる。市議会では、市民からの意見を積極的に受け取り、市政の改善に取り組んでいる。市民からの意見は、市議会の重要な役割を果たしている。